

(別記第5号様式)

平成30年度千葉県リハビリテーション支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
病院名	千葉県千葉リハビリテーションセンター
重点活動 項目評価	<ul style="list-style-type: none">・ 広域支援センターの活動支援 ⇒担当者意見交換会の開催を通じた、各広域支援センター活動の情報共有や地域リハの広報資料作成による周知支援ができた。・ 地域リハ・パートナー制度の充実に関わること ⇒広域支援センター担当者意見交換会、アンケートにてパートナー制度の課題抽出し、その解決手法の一つとして地域リハの基礎研修ツールの検討等ができた。・ 災害リハに関する地域リハとしての体制整備 ⇒C-RATの構成団体として活動し、広域支援センターやパートナー施設に協力を得て、九都縣市防災訓練、DMAT関東ブロック訓練などに参加をした。

1 広域支援センター支援（機能・役割：実施要綱第2の2ア・イ）

ア 担当者会議・研修会等

(1) 広域支援センター担当者連絡会議

H30. 5. 1[9] (以下[]は支援センターからの延べ参加数)、H31. 3. 13[7] 予定

(2) 広域支援センター実務者意見交換会（年4回）

・ 地域リハビリテーション担当者意見交換会 4回

第1回 H30. 5. 1[9], 第2回 8. 3[5], 第3回 11. 8[5], 第4回 H31. 3. 13[5] 予定

内容：出前講座の在り方検討、地域リハ調整者養成研修の活用、地域リハ・パートナーの活用等について等

・ 担当者意見交換会 事前打合せ君津中央病院 10. 18[2]

(3) 在宅リハの連携に係る連絡体制の整備のためのメーリングリストの構築

H31. 2. 5 現在 251 件 (H30. 4. 1～H31. 2. 5 新規登録分 25 件)

(4) 県内の地域リハに係る会議等への出席や事業協力

・ 千葉県地域リハビリテーション協議会

第1回 H30. 9. 7[2] 千葉県教育会館、第2回 H31. 3. 13[7] 千葉県教育会館 予定

・ 介護予防事業従事者研修

第1回 H30. 8. 3[5] TKP スター貸会議室（参加人数 52 名）、

第2回 H30. 12. 21[4]千葉県教育会館

(5) 職能団体との意見交換会 等

イ その他の支援

(1) 広域支援センターに関わる主担当制の継続

- ・東葛北部、香取海匝、市原、君津
- ・千葉、東葛南部、印旛、安房
- ・山武長生夷隅

2 関係機関従事者の人材育成・情報共有等（同エ・オ・キ）

(1) 各広域支援センター連絡協議会への参加及び事業協力（6圏域12回）

- ・千葉地域連絡協議会 H30. 8. 8[1]
- ・千葉地域リハ・パートナー会議 H30. 9. 11[3], 12. 4[1], H31. 2. 15[2] 予定
- ・ちーき会 H30. 6. 22[2], 9. 11[2]
- ・君津地域リハ・パートナー研修会 H30. 7. 20[1]
- ・東葛南部地域連絡協議会 H31. 1. 10[2]
- ・東葛北部地域連絡協議会 H30. 7. 13[2] H31. 1. 25[1]
- ・山武長生夷隅地域連絡協議会 H30. 7. 9[1]
- ・山武長生夷隅地域リハ・パートナー会議 5. 25[1]

(2) 広域支援センターに関わる主担当制の継続（再掲）

(3) 県内地域リハ関係事業への講師派遣（18回）

- ・千葉県 H30. 5. 23[1]、6. 1[1]、10. 5[1]、11. 12[1]
- ・千葉市 H30. 4. 19[3]、H31. 2. 27 予定[1]
- ・千葉市美浜区 H31. 1. 24[1]
- ・千葉市若葉区 H31. 1. 29[1]
- ・四街道市 H31. 1. 29[1]
- ・香取海匝広域支援センター（旭中央病院） H30. 11. 29[1]
- ・佐倉市 H30. 11. 29[1]、H31. 1. 15[1]
- ・船橋市 H30. 12. 19[1]
- ・日本リハビリテーション病院施設協会 H31. 1. 8[3]
- ・わろうべの里 H30. 9. 6[1]
- ・つくも苑 H30. 9. 11[1]
- ・ちーき会 H30. 10. 25[1]、12. 20[1]

(4) 地域リハビリテーション調整者養成研修の実施

- ・平成30年度調整者養成研修会

H30. 12. 13、参加人数：98名[5]、会場：千葉市文化センター

内容：リハビリテーション専門職の理解、リハビリテーション専門職を活用した事例報告
（事前打合せ：H30. 10. 16[1] 10. 18[2] 12. 3[1]）

(5) 地域リハ・パートナー向けの人材育成企画

地域リハに関する基礎研修ツールの開発

(6) 災害時に備えた地域リハ支援体制の整備

C-RAT 事務局機能の充実、発災時の人員派遣体制の構築、研修など人材育成に係る体制整備、防災訓練への参加等(詳細は下記4 その他参照)

(7) 千葉県高齢者福祉課介護予防普及展開事業に係るアドバイザー (14回)

- ・千葉県3回 H30.4.20[1]、8.17[1]、H31.1.22[1]
- ・千葉市2回 H30.11.28[1]、H31.2.22 予定[1]
- ・茂原市3回 H30.5.15[1]、11.20[1]、H31.2.5 予定 [1]
- ・柏市2回 H30.9.4[1]、9.13[1]
- ・富津市2回 H30.9.20 [1]、H31.2.21 予定 [1]
- ・白井市2回 H30.8.22[1]、9.26[1]

3 普及・啓発 (同カ)

(1) 第12回千葉県地域リハビリテーションフォーラム

H31.2.16 [12] 予定、募集人数：300名、会場：千葉市文化センター

内容：地域リハビリテーションの基本、みんなで取り組む地域づくり、
人材育成の観点から見た地域貢献活動の意義、ポスターセッション、シンポジウム
(打合せ H31.1.15[2]、事例報告打合せ 1.23[1])

(2) 県内外のリハ資源に関する情報収集

- ・全国地域リハビリテーション合同研修会 H30.7.7[2]
- ・日本リハビリテーション病院・施設協会 H30.7.20[1]
- ・高次脳機能障害を有する方へのボランティア研修 H30.11.14[1]

(3) ホームページの更新 (随時)

- ・千葉県地域リハネットワーク (<https://chibacbrnet.jimdo.com/>)
- ・千葉県千葉リハビリテーションセンターHP (イベント情報等を掲載)

(4) 地域リハビリテーション出前講座 (県及び広域支援センターと協力して実施)

- ・船橋市立薬円台小学校：H30.9.20[2]、受講人数 97名
 - ・木更津市立真舟小学校：H30.10.22 [1]、受講人数 125名
 - ・千葉市立小谷小学校：H30.11.2[1]、受講人数 122名
- } 合計 344名
- (事前打合せ H30.10.31[1] (おゆみ野中央病院))

4 その他 (同ウ他)

(1) 第39回九都県市合同防災訓練 (千葉県会場)

- ・九都県市防災訓練全体会議 H30.4.27[3]
- ・九都県市打合せ H30.7.24[2]7.30[2]
- ・事前会議 (山之内病院) H30.8.21 [2]、予行 H30.8.23 [4]
- ・第39回九都県市合同防災訓練 (千葉会場) 参加 H30.8.26[5]
場所：勝浦市立勝浦中学校、参加者数：約5,000人、C-RAT参加スタッフ数29名
- ・全体会議 H30.11.28[2]
- ・第40回九都県市防災訓練第1回全体会議 H31.2.12 予定[2]

(2) 平成 30 年度市原市土砂災害避難訓練

- ・調整会議 H30. 4. 11[2]、5. 2[2]、5. 10[3]
- ・協議会 H30. 5. 10[2]
- ・避難訓練参加 H30 .6. 2[4]

場所：有秋東小学校、参加者数：949 人、C-RAT 参加スタッフ数 14 名

(3) 平成 30 年度津波災害避難訓練

- ・引継ぎ H30. 10. 11[2]、11. 13[1]
- ・全体会議 H30. 11. 1[1]

(4) 平成 30 年度関東ブロック DMAT 訓練

- ・訓練参加 H30. 12. 8[3]、C-RAT 参加スタッフ数 18

本部運営：千葉リハビリテーションセンター

訓練場所：千葉県庁（DMAT 調整本部）、船橋市立医療センター（DMAT 参集拠点）

千葉大医学部附属病院（DMAT 参集拠点）

- ・事後検証会 H30. 12. 9[2]

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

(別記第5号様式)

平成30年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
圏域	千葉 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	千葉中央メディカルセンター
重点活動 項目評価	・市町村事業への関わりを中心とした地域リハ・パートナー制度の運用。 ⇒上記について、リハ・パートナー施設の連携及び千葉市との活動が行え、次年度への繋がりができた。

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築
ア 連絡協議会
・平成30年度 第1回千葉地域リハビリテーション連絡協議会 (H30.8.8開催) 参加者：30名 (うち支援センターメンバー8名) 内容：平成29年度活動報告、平成30年度活動予定報告、リハ・パートナーについて等
・平成30年度 第2回千葉地域リハビリテーション連絡協議会 (H31.2.20開催) 予定参加者数：30名 内容：平成30年度活動報告、次期支援センターについて等
※参集範囲：医療介護福祉関連の職能団体、行政各部署、地域包括支援センターなど
イ その他の会議
・第1回千葉圏域ちば地域リハ・パートナー会議 (H30.6.21開催) 参加者：16名、 内容：参加者紹介、連絡手段について、パートナーのリストについて、 千葉市地域リハ支援事業の報告、その他(協力要請など)等
・第1回CCRP会 (H30.9.21開催) 参加者：29名、 内容：参加者紹介、パートナーのリストについて、 千葉市地域リハ支援事業について(実施報告書の共有、質疑応答集の作成)、 介護予防事業に携わった経験談(リハビリ道場)、 体力測定の実施について(千葉市)、当センターよりお知らせ
※CCRP会＝千葉圏域における「ちば地域リハ・パートナー」有志による意見交換会

- ・第2回 CCRP 会 (H30. 12. 4 開催)
参加者：20 名、
内容：参加者紹介、パートナーのリストについて、
千葉市地域リハ支援事業について(実施報告書の共有、質疑応答集の作成、報告会)、
- ・第2回千葉圏域ちば地域リハ・パートナー会議 (H30. 2. 15 開催予定)
- ・千葉市回りハの有志の会 (H31. 2. 1 開催) 代表者会議
参加者：8 名、内容：来年度の活動方針、有志の会運用方法等

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

- ・千葉市地域リハビリテーション活動支援事業への職員派遣 (24 件予定)
リハ・パートナー 19 件派遣済み、うち 1 件支援センター職員同時派遣
今後 5 件予定

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・高次脳機能障害の評価と治療 1 件
- ・入院リハビリテーション継続について 1 件

④ 研修等の実施を通じた協働促進

- ・研修会「サルコペニア・リハ栄養」(H30. 5. 22 開催)
講師：熊本リハビリテーション病院 リハビリテーション科副部長
内容：「サルコペニア診療ガイドライン 2017 と最新のリハビリテーション栄養の実践」
ライブオンセミナー
参加者：18 名
- ・研修会「移乗動作練習会」
H30. 11. 7、参加者：7 名 基本動作 (起居動作、寝返り等)
H31. 1. 30、参加者：7 名 移乗動作 (全介助)

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤～⑧い
ずれかを
記入
- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
 - ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
 - ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
 - ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

(⑤) 内容：千葉市回りハ有志の会 (H31. 2. 1 開催) 代表者会議
参加者：8 名、内容：来年度の活動方針、有志の会運用方法等 (再掲)

- (⑧) 内容：千葉県地域リハビリテーション出前講座への支援
- ・千葉市立小谷小学校 (H30. 11. 2 実施)
対象：4 年生 4 クラス (約 120 人)
内容：足の不自由な人の体験、高齢者の視覚体験、車椅子体験

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第5号様式)

平成30年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
圏域	東葛南部 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	新八千代病院
重点活動 項目評価	<p>●圏域内行政担当課及び地域リハビリ関連団体・協議会に対する事業協力を通じて、地域特性・圏域課題・取組事例等の情報収集を行う ⇒市川市（H30.6.28、H30.12.4）、船橋市（H30.9.20、H31.2.1、H31.2.9）、習志野市（H31.3月予定）、八千代市（H30.9.14、H31.3月予定）の地域リハビリ関連団体・協議会へ参加・協力を行い、地域特性・圏域課題・取組事例等の情報収集を行った。また圏域内行政担当課を対象に地域包括ケア推進に関するアンケート調査を実施し、取組事例の把握及びリハビリ関連職への周知を行った。</p> <p>●ちば地域リハ・パートナー会議の開催を通して、地域リハビリに関する意見交換及び各パートナーの協力可能な事業の把握を行う ⇒ちば地域リハ・パートナー会議（H31.1.10）を開催し、パートナー事業に関する事業報告および協力可能な事業の把握、課題について意見交換を行った。</p> <p>●連絡協議会等の会議及び研修会を通して、圏域内の課題・先駆的な取組事例の共有化を図っていく ⇒連絡協議会（H31.1.10）を開催し、圏域内6市の行政担当課、リハビリ関連協議会、医療・介護機関を参集し、圏域内の課題及び取組みについて意見交換を行った。また、地域包括ケア推進に関するアンケート調査（再掲）の結果を報告し、圏域内での取組みの共有化を図った。</p>

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業

① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築

ア 連絡協議会

- ・東葛南部地域リハビリテーション連絡協議会（H31. 1. 10 開催）
参加者：30 名
内容：平成 30 年度実績報告、平成 31 年度事業計画 等
参集範囲：医療・介護機関・圏域内市町村・地域リハビリ関連協議体など

イ その他の会議

- ・ちば地域リハ・パートナー会議（H31. 1. 10 開催）
参加者：17 名、内容：実績報告及び課題等に関する意見交換
- ・地域リハビリテーション担当者意見交換会の参加（千葉リハ主催）（H30. 8. 8、H30. 11. 8）
- ・九都市合同災害訓練（勝浦）の参加（H30. 8. 26）
- ・八千代市脳卒中連携の会世話人会の参加（H31. 2. 4）

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

- ・地域リハビリ担当課に対する地域包括ケアに関するアンケート調査
⇒圏域内 6 市 19 行政担当課を対象に地域包括ケア推進に係るアンケート調査を実施した。
アンケート結果については連絡協議会及びその他協議会等で周知を行った。
- ・地域リハビリ関連団体・協議会に対する運営協力
⇒・市川市リハビリテーション協議会への協力
（H30. 6. 28、H30. 12. 4）市川市リハビリテーション協議会の参加
圏域内他市の地域リハビリに関する情報提供及び協議会の取組みの周知を行った。
- ・習志野市リハビリテーション協議会への協力（H31. 3 月予定）
- ・船橋市地域リハビリテーション協議会への協力
（H30. 9. 20、H31. 2. 9）船橋市地域リハビリテーション研究大会の周知案内
（H31. 2. 1）船橋市地域リハビリテーション協議会の参加
広域支援センター事業及びちば地域リハ・パートナー事業の紹介
- ・八千代市リハビリテーション協議会の協力
（H30. 9. 14、H31. 3 月予定）地域リハビリ担当課および関係機関等との意見交換会
- ・地域リハ活動支援事業等への人材派遣等
⇒・（H30. 6. 6、H30. 10. 12、H30. 10. 19、H30. 10. 26、H31. 2. 7）
八千代市の介護予防普及啓発事業へのセンター職員延べ 13 名派遣
及びパートナー施設延べ 11 名参加
- ・（H30. 10. 7）浦安市の介護予防普及啓発事業へのセンター職員延べ 2 名派遣
- ・ちば地域リハ・パートナーの地域リハ活動支援事業等の実績（延べ 29 件）

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・介護職員のための嚙下障害に対する食事介助教室（対象：圏域内特養の介護職員）
⇒（H30. 11. 9）特養 6 施設、参加者：37 名
- ・習志野健康福祉センターでの難病相談支援事業への協力（対象：介護職員、当事者）

⇒ (H30. 7. 31) 神経難病の摂食嚥下障害研修会 講師派遣及び開催協力 4 名
(H30. 11. 12) パーキンソン病患者・家族交流会でのセンター職員派遣 4 名

・介護支援専門員対象の自立支援型ケアプラン作成に関する相談会

⇒ (H30. 11. 29) 参加者：介護支援専門員 15 名

・千葉県歯科医師会との意見交換

⇒ (H30. 9. 3、H31. 2. 1) 地域医療連携及び医科歯科連携に関する意見交換

・地域薬剤師会に対する相談支援

⇒ (H30. 9. 19) 八千代市薬剤師会薬業連携勉強会での講師及び意見交換

・小学生・中学生の職場体験受入 (H30. 10. 30、H30. 11. 9)

・相談窓口の設置 (随時受付、適宜地域リハ・パートナーにつなげる)

⇒介護支援専門員からのケアプラン作成に関する事例相談等

地域包括支援センターからの事例相談

摂食嚥下障害に関する相談 等

④ 研修等の実施を通じた協働促進

・大規模研修会 (東葛南部圏域在宅リハビリ推進協議会) (H30. 10. 11 開催)

講師：三浦 伸義(精神科医)

内容：「認知症を理解する」～認知症の特徴とその想いを理解した関わり方～

参加者：195 名 (対象：医療・介護職)

・中規模研修会「八千代市医師会脳卒中地域連携講演会」(H30. 6. 5 開催)

内容：「模擬退院カンファレンス～病院から地域に向けて」

参加者：87 名 (対象：医療・介護機関)

・中規模研修会「東葛南部圏域認知症セミナーの協力」(H31. 2. 23 開催)

講師：認知症疾患医療センター

内容：「認知症とお金について」

参加予定者：80 名 (対象：一般住民)

・在宅摂食嚥下リハビリ研究会 (全 11 回/年)

対象：在宅摂食嚥下治療に関わる職種 事例検討会

H30. 4. 23(参加者：15 名)、H30. 5. 25(参加者：13 名)、H30. 6. 18(参加者：14 名)、

H30. 7. 6(参加者：14 名)、H30. 9. 10(参加者：15 名)、H30. 10. 3(参加者：15 名)、

H30. 11. 7(参加者：16 名)、H30. 12. 17(参加者：18 名)、H31. 1. 21(参加者：12 名)、

H31. 2. 18(予定)、H31. 3. 18(予定)

・介護予防事業従事者研修 (千葉県主催) の周知・参加 (H30. 8. 3)

・地域リハビリテーション調整者養成研修(千葉リハ主催)の周知・参加 (H30. 12. 13)

・千葉市介護予防の推進に資する専門職教育研修(千葉 POS 主催)の周知・参加 (H30. 12. 15)

- ・地域ケア会議に係る市町村研修会（千葉県主催）の周知・参加（H30.12.21）
- ・第12回千葉県地域リハビリテーションフォーラム（千葉リハ主催）の周知・参加（H31.2.16）

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧い
ずれかを
記入
↓

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
- ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（ ⑤ ） 内容：（再掲）圏域内市担当課に対するアンケート調査
各市の担当課の取組に加えて、地域包括ケアに関わるリハビリテーション専門職の関わりについて調査

（ ⑧ ） 内容：（再掲）地域リハビリ関連団体・協議会に対する運営協力
圏域内4市（市川市、習志野市、船橋市、八千代市）の地域リハ関連の団体・協議会の協力を行った。

（ ⑧ ） 内容：啓発・情報提供事業（ホームページ・メーリングリスト等）
メーリングリストへの登録案内を行った（研修会内）
ホームページの運営

（ ⑧ ） 内容：千葉県地域リハビリテーション出前講座

- ・船橋市立薬田台小学校（H30.9.20実施）
対象：4年生3クラス（約100人）
内容：車いす体験、グループワーク等
- ・船橋市立海神小学校（H30.9.28実施）
対象：5年生3クラス（約110人）
内容：車いす体験等
- ・船橋市立宮本小学校（H31.1.24実施）
対象：6年生4クラス（約140人）
内容：車いす体験等

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第5号様式)

平成30年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
圏域	東葛北部 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	旭神経内科リハビリテーション病院
重点活動 項目評価	<ul style="list-style-type: none">・住民の健康増進・介護予防等の取組支援を行うべく、地域リハビリボランティアの育成と活用を行っていく・地域リハ・パートナーとの共働を実践する ⇒・生活リハビリ普及員（地域リハビリボランティア）のフォローアップ研修を継続実施。・新規事業として高次脳機能障害支援ボランティア養成研修を実施。・健康度測定協力を中心に地域リハ・パートナーとの協業を実施。

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築
ア 連絡協議会
第1回 日時：H30.7.13(金) 14:00-16:30 対象：各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー 内容：認知症初期集中支援チームにおけるリハビリ職の役割について (認知症疾患医療センターと共催) 参加者：65名
第2回 日時：H31.1.25(金) 14:00-16:30 対象：各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー、 高次脳機能障害当事者・家族 内容：高次脳機能障害の方への支援、行政の立場から見る高次脳機能障害の方への 支援の現状と取組、グループディスカッション等（高次脳機能障害支援拠点 機関と共催） 参加者：45名
イ その他の会議
第1回東葛北部地域リハ・パートナー会議 日時：H31.3.28(木) 18:00-19:00(予定) 内容：東葛北部地域リハビリテーション広域支援センターの今年度の取り組みについて、 来年度のリハ・パートナー施設との地域リハビリ支援協業について、その他情報提供

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

- ・各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナー協業のコーディネート
(東葛北部圏域の各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナーの意見交換会を実施し、介護予防の体操教室などへのアドバイス、体操教室へのスタッフ派遣などの協業体制のコーディネートを行う。)

H30. 4. 11、H30. 4. 17 松戸市馬橋地域包括支援センター主催健康度測定会へのリハ・パートナー派遣

H30. 5. 18、H30. 6. 7 松戸市矢切地域包括支援センター主催健康度測定会へのリハ・パートナー派遣

H30. 6. 13 松戸市東部地域包括支援センター主催ケアマネ交流会へのリハ・パートナー講師派遣

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・研修会を利用したリハビリに関する相談支援
⇒研修会事前アンケートにて相談内容を把握、研修会での質疑応答対応及び相談内容へのフォローアップ
- ・情報共有システムの共有 (リハ・パートナー向け研修会などの情報発信)
⇒地域リハビリテーション調整者養成研修など研修情報のメール配信

④ 研修等の実施を通じた協働促進

- ・地域の医療機関や関係機関の職員等を対象として、リハビリに関する知識及び技術向上と施設内での共有を行うリーダーの育成、関連機関の連携の充実等を目的とした研修会、講習会を開催する。

【生活リハビリ普及員】

昨年度までに養成研修を終えた地域リハビリボランティア (生活リハビリ普及員) に対して、フォローアップ研修を行い、継続して地域リハビリボランティアとして活動できるよう育成を行っていく。

H30. 6. 25 (月) : ボランティアの実践 (参加者 : 16名)

H30. 9. 6 (木) : 音楽療法 (参加者 : 26名)

H30. 12. 5 (水) : 認知症リハビリ (参加者 : 14名)

H30. 2. 6 (水) : 研修のまとめ (参加者 : 12名)

【高次脳機能障害を有する方への支援】

今年度より高次脳機能障害支援拠点機関(当院)及びリハ・パートナー施設と連携し高次脳機能障害を有する方への支援を行う人材 (ボランティア) 育成を行う。

※6~3月 (月1回) 講義と実技指導でボランティアを要請する。

H30. 6. 13(参加者 : 5名)、H30. 7. 11(参加者 : 4名)、

H30. 8. 8(参加者 : 4名)、H30. 9. 12(参加者 : 4名)、

H30. 10. 10(参加者 : 4名)、H30. 11. 14(参加者 : 4名)、

H30. 12. 12(参加者 : 4名)、H31. 1. 9(参加者 : 4名)、

H31. 2. 13、H30. 3. 13開催予定

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤~⑧い
ずれかを
記入
↓

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
- ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

(⑥) 内容 :

- ・(再掲)
「生活リハビリ普及員」「高次脳機能障害を有する方への支援(ボランティア)」研修会
- ・(再掲)
各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナー協業のコーディネート
H30. 4. 11、H30. 4. 17 松戸市馬橋地域包括支援センター健康度測定
H30. 4. 18、H30. 9. 5 松戸市常盤平団地地域包括支援センター健康度測定
H30. 5. 18、H30. 6. 7 松戸市矢切地域包括支援センター健康度測定
- ・松戸市通所型元気応援くらの希望グループへの健康度測定および健康相談
H30. 5. 25 小金原 6-7 元気くらぶ健康相談・指導
H30. 5. 30 いってみよう・やってみよう会健康度測定
H30. 6. 15 小金原 9 丁目ひばりの会(つどいと改称)健康相談
H30. 7. 20 げんきかい?健康度測定
H30. 9. 19 いってみよう・やってみよう会健康度測定
H30. 9. 28 つどい健康度測定
H30. 11. 2 小金原 6-7 元気くらぶ健康度測定
H30. 12. 21 小金原 6-7 元気くらぶ健康相談・指導
- ・介護予防先進事例見学
H30. 6. 26 千葉市幸町団地見学(小金原 6 丁目、9 丁目住民同行)
H30. 10. 31 立川市大山団地見学(小金原 6 丁目、9 丁目住民同行)
- ・介護予防・認知症予防教室立ち上げ支援(松戸市栗ヶ沢地区(小松園住宅))
H30. 8. 26 認知症予防講演会
H30. 10. 24 認知症サポーター養成講座
H30. 11. 30 健康度測定 参加者 23 名
H30. 12. 7、12. 14、12. 21、12. 28、H31. 1. 11、1. 18、1. 25 認知症予防教室
(毎回参加者 20~25 名)
(うち、H30. 12. 7、12. 8 はボランティア養成講座も併せて実施)
(H31. 3. 8 まで支援予定、3. 1 健康度測定予定、2. 8、3. 8、3. 29 ボランティア養成講座予定)

(⑧) 内容 :

内容 : (再掲) 各市役所・地域包括支援センターとリハ・パートナー協業のコーディネート

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第5号様式)

平成30年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
圏域	印旛 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	成田赤十字病院
重点活動 項目評価	●昨年度市町へ実施したアンケート調査の結果を踏まえ、圏域の市町への訪問等を通して広域支援センター及び地域リハ・パートナー制度の更なる周知を図る ⇒講演会・研修会や各種会議等で地域リハビリテーション広域支援センター及び地域リハ・パートナー制度の周知に努めたが、市町への訪問活動は時間等の調整がつかず、実施できなかった。

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築
ア 連絡協議会 (年1回開催)
日時 平成30年7月27日 (金)
内容 i 平成29年度事業報告 ii 平成30年度事業計画 iii 千葉県地域リハビリテーション広域支援センターの指定について (説明: 千葉県健康福祉部健康づくり支援課)
参加 38名
イ その他の会議
・印旛地域リハ・パートナー会議
日時 平成30年7月27日 (金)
内容 i 新規パートナー施設紹介 ii 地域活動への取組みについて (印西総合病院、長谷川病院からの発表) iii 平成31年度以降の印旛地域リハビリテーション広域支援センターについて
参加 14名
・印旛地域リハビリテーション広域支援センター運営会議
日時 平成30年5月15日 (火)
内容 i アンケート調査の結果について ii 平成30年度事業計画について
参加 外部委員4名
② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力
・相談窓口の設置 (電話・メール)

- ・成田市「健康と栄養の教室」への講師派遣
 日時 平成30年7月19日（木）
 内容 「高齢者のための筋力トレーニング」
 対象 成田市地区保健推進員
 派遣 理学療法士2名
 参加 31名

- ③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援
 ・相談窓口の設置（電話・メール）

④ 研修等の実施を通じた協働促進

- ・嚥下リハ研修会（印旛市郡医師会との共催）
 日時 平成30年6月4日（月）
 内容 「摂食嚥下リハの実際」
 新八千代病院 管理栄養士
 「急性期病院に求められる役割」
 聖隷佐倉市民病院 耳鼻咽喉科部長・摂食嚥下センター長
 参加 125名
- ・印旛地域リハビリテーション広域支援センター講演会
 日時 平成30年10月16日（火）
 内容 「在宅生活を最後まで支える訪問診療とリハビリテーション」
 つかだファミリークリニック 院長
 つかだファミリークリニック訪問看護ステーション 理学療法士
 参加 126名

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧い
 ずれかを
 記入
 ↓

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
- ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（ ⑥ ） 内容：

- ・成田市健康・福祉まつり内講演会
 日時 平成30年10月21日（日）
 内容 第一部「骨粗鬆症と膝関節痛 ～あなたの骨と膝は大丈夫？～」
 成田赤十字病院 整形外科医師
 第二部「変形性膝関節症への運動療法」
 成田赤十字病院 理学療法士
 参加 一般市民141名

（ ⑥ ） 内容：

- ・ふれあい広場2018（成田赤十字病院主催）への参加（予定）
 日時 平成31年2月23日（土）
 内容 ギブスの型取り体験、義手義足体験、広域支援センター活動の展示

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第5号様式)

平成30年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
圏域	香取海匝 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	総合病院 国保旭中央病院
重点活動 項目評価	①リハ・パートナー向けの研修会の開催 ⇒介護予防に関する研修会を開催した。 ②市町村一般介護予防事業への協力 ⇒・旭市においては、個別地域ケア会議への参加、通いの場立ち上げ支援など、直接的な支援を行なった。 ・匝瑳市においては、意見交換会への出席や、市内リハ職への参加要請など、間接的な支援を行なった。

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 ・3月7日(予定) 参集範囲：圏域内地域包括支援センター、健康福祉センター、地域リハ・パートナー 他 イ その他の会議 ・香取海匝圏域 地域リハ・パートナー会議 年1回 3月7日(予定) ・訪問リハ支援班会議(年2回) 第1回(9月8日) 参加者：11名、内容：研修会の振り返り、次回研修計画など 第2回(1月26日) 参加者：10名、内容：研修会振り返り、次年度計画など ・地域ネットワーク支援班会議(年4回) 第1回：5月8日、参加者：5名、内容：全体集会企画、マッチング活動企画など 第2回：7月3日、参加者：5名、内容：マッチング活動企画など 第3回：9月11日、参加者：4名、内容：マッチング活動企画など 第4回：1月31日、参加者：4名、内容：次年度計画など
②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ・旭市一般介護予防事業への支援 個別地域ケア会議：11月21日、1月30日 介護予防サポーター養成講座(初級)：7月11日、参加者：9名 あさピー☆きらり体操全体会：11月6日、参加者：一般市民140名程度 住民主体の通いの場支援(16箇所、全30回) すみれ会：4月18日 新田町：5月14日 宿天神地区：4月17日、7月3日 宮本区：4月26日、7月19日 袋地区：6月1日、9月14日 西琴田：6月6日、10月3日 飯岡地区：6月26日、11月13日 新町地区：7月5日、11月1日 江ヶ崎地区：8月30日、12月14日 広原西地区：9月6日、12月20日

瀬道地区：9月7日、12月21日 塚前地区：9月21日、12月7日
新町下町第一地区：10月11日、2月14日（予定）
干潟地区：10月12日、1月25日
大塚原地区：11月20日、2月12日（予定）
田町地区：11月26日、3月11日（予定）

- ・ 匝瑳市一般介護予防事業への支援
 匝瑳市一般介護予防についての意見交換会：3月（予定）
 匝瑳市いきいき百歳体操交流会：10月4日、参加者：一般市民70名程度

③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・ リハビリ相談窓口の設置（ホームページ）
- ・ 香取保健所への相談支援
 リハビリテーション専門職による訪問相談事業（月1回）：
 9月28日、10月30日、11月22日、12月26日、1月（中止）
 神経難病の講演会・情報交換会 講師：12月6日
- ・ 海匝地区ケアマネジャー連絡会 旭地区 講師派遣
 『リハビリテーションの現状と今後について』：9月21日

④研修等の実施を通じた協働促進

- ・ リハビリテーション講演会『がんのリハビリテーション現状と今後』：2月23日
- ・ リハビリテーション研修会
 『知ろう！学ぼう！香取海匝地域の介護予防とリハ職の取り組み』：6月30日、
 参加者：60名（対象：リハ職・行政職等）
- ・ 訪問リハ支援班研修会（年2回）
 第14回『訪問リハビリの役割と効果について』：9月8日、
 参加者：54名（対象：医療・介護職等）
 第15回『どこに住むか？ギランバレー症候群の症例について考える』：1月26日、
 参加者：29名（対象：医療・介護職等）

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤～⑧
いずれかを記入
- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
 - ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
 - ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
 - ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（⑤）内容：

- ・ 「障害者交流会 和希楽会」運営支援
 平成30年度和希楽会全体集会：6月10日
 会場：八日市場小学校
 内容：パラ・スポーツ体験
 地域の障がい者団体・サークル紹介
 和希楽会ニュース発行：第16号（9月）、第17号（3月）
 マッチング活動
 障がい者ゴルフ：4月16日
 飯高檀林散歩：4月21日
 公園散歩：第1回：5月12日、第2回：10月27日＊雨天中止

サビキ釣り：第1回：4月15日、第2回：5月20日、第3回：6月17日
第4回：8月19日、第5回：9月16日、第6回：10月21日
料理教室：11月11日
イチゴ狩り体験：2月16日（予定）

（⑥）内容：

- ・旭市民生委員児童委員連絡協議会定期総会への講師派遣：4月20日
- ・旭中央病院祭りへのブース出展（体力測定・介護予防の取り組み紹介）：9月22日
- ・健康づくり出前講座『介護を必要とする体にならないために』
袋ことぶき会（旭市）：10月6日
いきいきげんき倶楽部（匝瑳市）：1月31日

（⑧）内容：

- ・地域リハビリテーション出前講座
香取市立第一山倉小学校：11月30日
対象：5年生1クラス（16名）
内容：車いすの正しい使い方、補助の仕方
- ・各種会議・研修会等参加
平成30年度地域リハビリテーション広域支援センター担当者連絡会議
第1回：5月1日、第2回：3月13日
平成30年度地域リハビリテーション広域支援センター担当者意見交換会
第1回：5月1日、第2回：8月3日、第3回：11月8日
平成30年度第2回千葉県地域リハビリテーション協議会：3月13日
第12回地域リハビリテーションフォーラム：2月16日
平成30年度介護予防従事者研修
第1回：8月3日、第2回：12月21日
旭市 在宅医療・介護連携推進事業 多職種連携研修会：11月28日
平成30年度地域リハビリテーション調整者養成研修会：12月13日

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第5号様式)

平成30年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
圏域	山武長生夷隅 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	九十九里病院
重点活動 項目評価	<p>①圏域内17市町村との顔の見えるネットワーク強化 - 地域リハに係る機関等への営業 (昨年度、連携があまり構築できなかった8市町村との連携強化を目指す) →平成31年2月現在比較的連携を取れている市町村は17市町村中12市町、まだ5市町村とは密に連携を取れていない現状。 <u>70/100点</u></p> <p>②マッピング運用展開による圏域内介護予防事業等の進行程度や包括支援センターや医療機関、集会所等の位置関係の把握及び地域住民等への情報発信 →現在、グーグルマップを使用しホームページ上にて地域資源を公開しているが、新たな集いの場等の情報収集に難儀し、更新が滞る事もある。 <u>50/100点</u></p> <p>③茂原市における介護予防普及展開事業への支援体制構築、事業発展支援 →毎月開催されている地域ケア個別会議に助言者又は傍聴にて参加、市内のちば地域リハ・パートナーと相談しリハ専門職 (PT・OT) のスケジュール調整。また、茂原市内にて地域資源に関する研修も開催。 <u>80/100点</u></p>

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 【第1回】 (参集範囲) ・市町村、地域包括支援センター、各医師会、山長夷各歯科医師会 (協議会委員) ・千葉県健康福祉部健康づくり支援課地域リハビリ班 ・千葉県千葉リハビリテーションセンター ・ちば地域リハ・パートナー (計35名) (日時・議題等) 日時：平成30年7月9日 会場：サンライズ九十九里 大会議室 内容： 1) H29 事業活動報告 2) H30 事業計画説明、 3) 講演「災害リハビリテーションについて」 講師 千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域リハ推進部 →第2回は3月18日に同会場にて開催予定

イ その他の会議

①圏域内リハ専門職合同集会

(参集範囲)：圏域内の機関に在籍するリハ専門職、県地域リハ支援センター

(日時・議題等)

日時：平成 30 年 5 月 25 日

会場：山之内病院

参加人数：85 名

内容：

- 1) H29 事業活動報告、H30 事業計画説明、
- 2) 講演「地域に出るリハ専門職に求められる資質」
講師 千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域リハ推進部
- 3) パートナー活動報告…エスポワール大原、山之内病院

②ちば地域リハ・パートナー会議

【第 1 回】

参集範囲：圏域内リハ・パートナー

日時：5 月 25 日 (①圏域内リハ専門職合同集会前に開催)

会場：茂原市総合市民センター 参加人数：27 名

内容：

- 1) H30 事業計画説明
- 2) 茂原市における介護予防活動普及展開事業の報告 (茂原市地域包括支援センター)
- 3) 意見交換会
「地域ケア個別会議-ちば地域リハ・パートナーとして如何に支援するべきか-」

→第 2 回は 3 月 18 日、連絡協議会終了後に協議会会場にて実施予定

③山武長生夷隅圏域意見交換会 (予)

参集範囲：圏域内高齢者福祉課職員、地域包括支援センター職員、社会福祉協議会等
市町村に在籍するリハ職

会場：サンライズ九十九里 大会議室

日時：平成 31 年 3 月 8 日

内容：パネルディスカッション

テーマ「地域連携・多職種協働について考える」ー顔の見える関係から腹の見える関係へー
座長…山之内病院 (ちば地域リハ・パートナー)

パネリスト：横芝光町、いすみ市、エスポワール大原 (ちば地域リハ・パートナー)、
山武長生夷隅地域リハビリテーション広域支援センター

目的：行政とリハ職の連携推進、顔の見える連携強化

④地域リハビリテーション対策会議

(月 2 回 隔週) 院内対策メンバー 14 名

内容：・各市町村等からの依頼状況の確認・研修の準備等進捗状況の確認
・各事業後のフィードバック 等

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

(1) 介護予防事業への PT・OT の派遣

①東金市「ふれあい教室」(介護予防教室)

→平成 30 年 5 月 11 日・24 日/6 月 19 日・20 日/7 月 4 日/9 月 18 日・19 日/11 月 13 日・16 日・21 日
⇒東金市からの依頼を受け、地区の公民館を会場として開催。対象は 65 歳以上の地域住民で参加人数は 1 会場当り 5 人～20 人

②東金市地域リハビリテーション活動支援事業に係る講師派遣

→平成 31 年 1 月 21 日「正気からだ元気塾」/1 月 23 日「西福俵長寿会」/(2 月 15 日「関下クラブ」)
⇒自主活動グループを対象とした介護予防活動支援。1 団体当り 20 名～30 名

③横芝光町「地区貯筋運動」

→4 月 23 日/5 月 21 日/6 月 5 日/9 月 10 日/10 月 1 日/10 月 15 日/10 月 24 日/10 月 29 日/11 月 21 日
⇒計 3 か所の集いの場での運動効果判定・評価結果のフィードバック・体操の内容指導等実施
1 会場 15～20 名

④芝山町認知症予防講座→5 月 22 日 (住民・役場職人等 45 名)

⑤茂原市介護支援専門員会研修講師→7 月 19 日 (介護支援専門員等 60 名)

⑥東金市ロコモティブシンドローム予防講座→9 月 15 日/11 月 10 日 (1 会場当り地域住民 50 名)

⑦長南町元気アップ出張介護予防教室→9 月 21 日/11 月 15 日 (1 会場当り地域住民 20 名)

⑧いすみ市介護予防ボランティア勉強会→11 月 9 日 (介護予防ボランティア 15 名)

⑨松尾ふれあいサロン→10 月 3 日 (地域住民 25 名)

⑩東金市川場区友愛クラブ体操実践→10 月 13 日 (地域住民 30 名)

⑪九十九里町産業まつり→11 月 3 日 (町の健康まつり参加者計約 30 名)

⑫横芝光町「寿大学」→11 月 15 日 (約 60 名)

⑬九十九里町地区サロン講義 (体力測定) → 12 月 10 日 (12 名)

※ () 内人数は参加者数

(2) 地域ケア会議への PT・OT・ST の派遣

①茂原市地域ケア個別会議 (介護予防活動普及展開事業)

→平成 30 年 4 月 17 日/5 月 15 日/6 月 19 日/7 月 17 日/8 月 21 日/9 月 18 日/10 月 16 日/11 月 20 日/
12 月 18 日/平成 31 年 1 月 15 日/(2 月 19 日)/(3 月 19 日)
⇒4・5 月は助言者として参加。以降は市内のちば地域リハ・パートナーである山之内病院、介護老人保健施設つくも苑に助言者として参加してもらえるようスケジュールを調整し、当院は傍聴者として参加。

②横芝光町地域ケア個別会議

→平成 30 年 9 月 20 日/10 月 18 日/11 月 16 日/12 月 20 日/
平成 31 年 1 月 18 日/(2 月 15 日)/(3 月 15 日)
⇒町からの依頼を受けて PT・OT が助言者として参加

③芝山町地域ケア個別会議 → 12 月 17 日

⇒横芝光町の地域ケア会議を芝山町の方が見学に来た事で当院へ依頼。OT が助言者で参加

④御宿町地域ケア個別会議 (見学) → 12 月 19 日

⑤九十九里町地域ケア推進会議 →平成 30 年 4 月 19 日/6 月 18 日/9 月 20 日/平成 31 年 1 月 23 日

(3) その他の支援

①中核地域生活支援センター（山武）との連携

→「山武がつながる相談支援ネットワーク研修会実行委員会」にPT・OTが委員として参加

- 1) 山武圏域連絡調整会議 → 6月27日
- 2) 医薬と福祉がつながる座談会 → 10月10日
- 3) 山武圏域福祉関係機関等研修会 → 11月14日
- 4) 山武が繋がる相談支援ネットワーク交流研修会 → 11月28日

⇒山武圏域の医療関係職、介護関係職を対象とした研修等を開催。

②山武市独自の体操作成検討会に参加→11月27日/12月12日/2月1日/（2月14日）

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

御宿町「つくしクラブ」→～4月24日/児童相談等におけるST派遣の調整

横芝光町福祉体験会 →8月16日・23日/児童とその親御を対象とした車椅子体験・高齢者体験

千葉県介護人材確保対策事業補助事業 平成30年度介護職向け摂食嚥下対応力向上研修

（日時・会場・参加人数） 1月19日…大原文化会館（いすみ市）…18名

1月26日…茂原市役所市民室（茂原市）…35名

（内容）

介護職員の摂食、嚥下の知識を高め、対応力を身につける研修でPT・ST・栄養士・歯科衛生士がそれぞれ実技を交えた講義を開催。千葉県言語聴覚士会が県より委託を受けた本事業の圏域内広報及びPT部門の講演、ST部門のサポート等を支援

④ 研修等の実施を通じた協働促進

地域リハビリテーション勉強会

目的：茂原市の介護支援専門員や対象に、茂原市における自立支援への取り組み方、社会資源の理解を深めると共に多職種連携を促す

対象：茂原市内の介護支援専門員・圏域内リハ・パートナー・茂原市行政職員 等計50名

日時：平成30年9月11日

会場：介護老人保健施設つくも苑

内容：

- 1) 講演「介護予防・日常生活支援総合事業の効果的な活用について」（県リハ）
- 2) 講演「茂原市のインフォーマルな社会資源について」（市内生活支援コーディネーター）
- 3) グループワーク「インフォーマルサービスに繋がられない理由」

地域ケア会議に係る市町村研修会（第2回介護予防事業従事者研修）

会場：千葉県教育会館

日時：平成30年12月21日

内容：助言者の立場で地域ケア個別会議に係った経験等の発表及びシンポジストとして参加

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧いずれかを記入

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
- ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

(⑤・⑦) 内容：市町村地域リハ関連機関への挨拶回り

期間：4月～6月

対象：市町村の地域リハ関連部署（17）健康福祉センター（3）地域包括支援センター（22）
社会福祉協議会（17）中核地域生活支援センター（3） 計47機関 81名

目的：①顔の見える連携づくり ②昨年度の活動のご紹介 ③マッピング用のデータ提供のお願い
④各市町村の地域リハ関連の活動等の調査

(⑤・⑦) 内容：グーグルマップを活用したマッピングの実施

→市町村から得たデータを基に、マッピングを展開、当院ホームページにて掲載。

(⑧) 内容：広報・啓発活動（ホームページ作成・更新）

→ホームページを見た医療・介護関係の方以外でもわかり易いように実施した地域リハ関連事業をブログ形式で開催後できるだけ早くに掲載。

(⑧) 内容：介護予防事業・地域ケア会議に係る研修及び他圏域等の研修参加

5月14日 コグニサイズ研修（愛知県）

7月7、8日 全国地域リハビリテーション研修会（宮城県）

12月11日/（2月18日） 地域ケア会議に係るアドバイザー研修

(⑦) 内容：小学校出前講座

7月5日 白浜小学校（横芝光町）/10月12日 御宿小学校（御宿町）

11月26日 東陽小学校（横芝光町）/1月29日 片貝小学校（九十九里町）

⇒御宿小学校は県の出前講座への公募、他3校は主に社協等から直接依頼を受ける。

(⑧) 内容：防災訓練参加

1) 九都県市合同防災訓練

開催日：平成30年8月26日 会場：勝浦中学校

内容：防災フェア及び避難所運営訓練のサポート

→圏域内のちば地域リハ・パートナー4施設が参加

2) 一宮町津波避難訓練

開催日：平成30年11月18日 会場：一宮中学校

内容：全町民を対象とした津波避難訓練で防災フェアを開催、C-RATの臨時事務局を担当、
圏域内のちば地域リハ・パートナー4施設が参加。

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第5号様式)

平成30年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
圏域	安房 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	亀田総合病院
重点活動 項目評価	<ul style="list-style-type: none">●介護予防事業→セラピストが関わる予防活動を拡大 ⇒依頼を受けた2市町に支援を実施。セラピスト間や行政職員などとの意見交換や仕組みの構築などについては、なかなか開催できなかった。●リハ・パートナー→広域支援センター企画への参加の拡大 ⇒3つのリハ・パートナーのうち2事業所から研修スタッフとして参加できた。●セラピスト→知識の共有機会の提供、マップ化による地域の情報提供 ⇒地域リハ以外の主催で地域のセラピストが集まる機会が複数開催されたため、広域支援センターとしては開催を見送った。マップ化などの資源の見える化の取り組みは、検討したが実施には至らなかった。●地域資源の拡大→①医療・福祉・介護分野以外への支援拡大を模索 ②パラ・スポーツの地域資源化 ⇒パラ・スポーツ取り組みは色々な分野に拡大がなされた。

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築
ア 連絡協議会
・安房地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会 (H31.3.7開催予定) 参集範囲：介護予防に係る市町担当者、リハ職、職能団体、医療福祉介護に係る職種等 目的：広域支援センターの活動内容の理解促進・協力依頼、意見交換等 内容：広域支援センターの活動報告、介護予防事業・地域包括ケアシステムに関する意見交換、参加事務所からの近況報告、地域リハ事業に関する意見交換等
イ その他の会議
・地域リハ・パートナー会議 (H31.3.7開催予定※連絡協議会に合わせて開催) 参集範囲：リハ・パートナー、広域支援センター職員 目的：リハ・パートナーとの共通理解と協力体制の構築

内容：地域リハ事業、リハケア文化祭等

- ・介護予防活動に関する会議（H31. 3. 7 開催予定）
 参集範囲：介護予防を推進するリハ職をメンバーとして任命
 目的：介護予防に関わるリハ職との意見交換・体制整備
 内容：介護予防の事業について等

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

- ・介護予防活動への支援
 ⇒・(H30. 10. 22) 鋸南町役場 3 階大会議室
 ・(H30. 10. 29) 鋸南町保健福祉総合センター
 ・(H30. 11. 20) 鴨川市長狭地区「御園女子会サロン」
 ・(H30. 11. 22) 鋸南町本郷浜地区コミュニティセンター
 ・(H30. 11. 30) 鋸東コミュニティセンター
 ・(H30. 12. 6) 老人福祉センター
 ・(H31. 1. 11) B&G 海洋センターアリーナ
 ・(H30. 1. 17) 竜島地区民会館
 ・(H31. 01. 21) 鴨川市天津小湊地区「海辺のサロン」
 ・(H31. 1. 21) 田町コミュニティセンター
 ・(H31. 1. 23) 仁浜区コミュニティセンター
 ・(H31. 02. 15) 鴨川市江見地区「サロン花笠」
 ・(H31. 03. 19) 鴨川市鴨川地区「大日サロン」
 ・
 ・地域包括ケアに関わる市町村職員等の関係構築
 ⇒介護予防事業の協力として企画・講師派遣は実施できた。
 市町村職員との関係性はある程度構築はできているものの、包括ケアの方向性やセラピストの役割などの話し合う場を設けることはできなかった。
- ・市町村のイベントへの参加
 ⇒・(H30. 7. 16) 田原ふるさとフェスティバル
 内容：ブース出展（ボッチャ、砂浜車いす体験）
 ・(H30. 10. 13) かもがわ福祉でまちづくりフェスティバル
 内容：企画委員 1 名、ブース出展（災害の備え、妊婦体験等）
 ・(H30. 11. 24) たてやまかいごフェスタ
 内容：ブース出展（ボッチャ、障害者スポーツ紹介）

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・出張研修会（希望機関に出向いての講習会開催）
 ⇒(H30. 5. 29) 腰痛予防講習会（参加者：亀田ホームケアサービス鴨川 30 名）
 (H30. 6. 20) 移乗動作講習会（参加者：特別養護老人ホーム花の里 20 名）
 (H30. 11. 19) 自動車移乗動作講習会（参加者：亀田メディカルセンター 10 名）
 (H31. 2. 26) ロコモティブシンドローム（参加者：さくらケアサービス 20 名予定）
 (H31. 3. 19) 嚥下講習会（参加者：亀田ホームケアサービス鴨川 30 名予定）
 (H31. 3. 28) 認知症予防運動（参加者：亀田ホームケアサービス館山 30 名予定）

- ・広域支援センターの案内パンフレットの作製
⇒検討実施し、次年度作成予定

④ 研修等の実施を通じた協働促進

- ・第10回 南房総リハビリテーション・ケア文化祭 (H30.8.25 開催)
⇒対象：医療・福祉・介護関係者（一般も参加も可）
参加者：268名
場所：亀田医療大学（鴨川市）
内容：
開会式（地域での取り組み披露・市長挨拶）、
特別講演（パラメダリスト）
第1回ボッチャ選手権大会、ポスター発表会（21演題）
ちぎり絵作品コンテスト（通所サービス事業所 8施設）
各種体験コーナー（車いすやベッドの乗り比べ、妊婦体験、リフト試行など）
試乗会・展示ブース（様々な福祉機器の展示、パラ車いす、足漕ぎ車いすの試乗体験）
みんなの作品展（障害者が作成した作品の展示）
- ・第2回 安房・セラピスト研修会
⇒今年度未実施。次年度開催予定。

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤～⑧いずれかを記入 ↓
- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
 - ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
 - ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
 - ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（ ⑦ ） 内容：（再掲）広域支援センターの案内パンフレットの作製
⇒検討実施し、次年度作成予定

（ ⑦ ） 内容：パラ・スポーツの体験・普及促進

- ・(H30.7.27) 西条小学校の教員研修（参加者：12名）
- ・(H30.7.27) 南房総社会福祉協議会主催「サロン担い手講座」→ボッチャ紹介
- ・(H30.8.17) ボッチャ体験会・鴨川市（参加者：市役所職員30名）
- ・(H30.8.20) ボッチャ体験会・南房総市（参加者：20名）
- ・(H30.11.16) パラ・スポーツ体験学習会 館山二中二年生（参加者：100名）
- ・(H30.12.05) パラ・スポーツ体験学習会 西条小学校四年生（参加者：40名）
- ・(H31.02.19) ボッチャ体験 大日サロン（参加者：20名）
- ・(H31.02.27) ボッチャ体験 南房総市社会福祉協議会 福祉部（参加者：20名予定）
- ・(H31.03.15) ボッチャ説明 鴨川市サロン代表者会議（参加者：40名予定）

パラ・スポーツ機器貸し出し

- ・(H30.12.22～H31.1.7) 福祉作業所 「愛s」にボッチャキット貸し出し

(⑦) 内容：地域資源のマップ作り
企画検討を実施したが、調査までは至らず。

(⑧) 内容：広域支援センター内の提供内容の強化
H30.9.5～9.7 障害者ヘルスプロモーションに関する研修に2名参加。
間接的にパラ・スポーツ普及に活かす事ができた。

(⑨) 内容：認定制度による地域づくりの模索
今年度は、取り組みを進める事ができず。

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第5号様式)

平成30年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
圏域	君津 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	君津中央病院
重点活動 項目評価	公開フォーラム：市民活動の発表に聴衆が少なく、プログラムや会場に再考が必要。悪天候時の開催に関する決定と連絡方法が不明確だった。60点

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築
ア 連絡協議会 参集範囲：4市・君津健康福祉センター・医師会・歯科医師会・介護福祉士会・ 介護支援専門員協議会・薬剤師会・栄養士会・POS連他 第1回 H30/5/11開催、参加者：23名 内容：地域リハパートナーの紹介、平成30年度事業計画、地域リハビリテーション 活動協力依頼申請書の説明、地域リハビリテーションのチラシの説明 等 第2回 H30/11/19開催、参加者：30名 内容：公開フォーラムの報告、平成30年度後期事業計画、在宅リハネットワークの 説明 等 イ その他の会議 ・地域リハ・パートナー会議（年2回連絡協議会后） （5/11）参加者：9名、内容：地域ケア会議参加報告、意見交換 （11/19）参加者：6名、内容：小学校出前講座報告、意見交換 ・市民公開フォーラムのワーキンググループ会議（8/25） ・千葉県地域リハビリテーション協議会・広域支援センター担当者会議への出席
②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力
・地域リハ活動支援事業へパートナー派遣調整（君津2件） ・発達相談（8回）・在宅医療連携協議会（8回）・自立支援協議会（9回） ・保健所難病支援事業（2回）

③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・ケアマネ研修会グループワーク参加 (10/11・6名)
- ・施設向け出張研修 (腰痛予防の体操と環境整備・自立を促すリハビリ体操・認知症サポーター養成講座・すぐに役立つ会話の技術～失語症を中心に～・早く気づこう！嚥下障害・補聴器は必要？～難聴者とのコミュニケーション方法～) (0件)

④研修等の実施を通じた協働促進

- ・災害リハ研修会 (2/24)
 - ・大腿骨頸部骨折パス連携の会 (5/29:49名)
 - ・認知症サポーター養成講座 (3/12)
 - ・地域リハ・パートナー研修会 (7/20:27名)
- 内容：介護予防活動普及展開事業について～自立支援のための地域ケア会議～
富津市介護福祉課による講演

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤～⑧
いずれか
を記入
- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
 - ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
 - ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
 - ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

(⑤) 内容：障害福祉領域におけるサービス事業所連携推進に向けた調査・介入
連携をテーマにしたアンケート調査を行う。ニーズがあれば連携の会を企画、運営を支援
する。打ち合わせ (9/25. 10/30. 11/27)
福祉事業所連絡協議会ブロックの会 (1/18 : 32名)

(⑥) 内容：公開フォーラム (9/30 : 110名)
医師の講演・住民の健康増進活動発表・医療福祉専門職の相談・体験コーナー
認知症カフェと音楽療法士と理学療法士のコラボ企画

(⑦) 内容：小児連携の会
障害福祉・小児関連事業所の意見交換会 (5/16:41名)
ペアレントトレーニング研修会 (11/7 : 29名)
ペアレントトレーニング実施 (11/13～ : 2名)

(⑧) 内容：地域防災訓練
君津市地域防災訓練でDVT予防啓発 (1/27)
君津特別支援学校PTA防災研修講師 (1/21)

(⑧) 内容：出前講座 (10/22 : 125名 県2名 広域4名、パートナー3名)
圏域内の小中学校に地域リハビリテーションやリハビリテーションの仕事について体験型
の講座を行う
・木更津市立真舟小学校
対象：5年生4クラス (約125人)
内容：車いす体験、シッティングバレー体験、作業療法・言語療法体験

(⑧) 内容：講演・発表
市原圏域ちいき会で「コアラの会」を紹介・グループワーク参加 (1/25)
地域リハフォーラム「広域支援センターの公開フォーラム」ポスター発表 (2/16)

(別記第5号様式)

平成30年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
圏域	市原 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	白金整形外科病院
重点活動 項目評価	・既存事業のブラッシュアップ 改善点 ちーき会に参加者の希望を取り入れ、要望に沿ったテーマで開催 筋金近トレ体操へのパートナーの協力体制の構築 地域リハパートナー活用の深化（人的協力、物的協力、情報周知など） 市町村との協力体制の深化（研修共催、共同発表、事業に対する提案など）

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 3/4（月）開催予定 参集範囲：圏域内の市役所、保健所、地域包括支援センター、職能団体、病院、介護老人保健施設ほか 内容：広域支援センターの活動報告と市内の連携状況について イ その他の会議 (1)ちーき会（年12回）※地域リハビリ関連機関との自由討論、情報共有等 第1回 市原の地域リハビリテーションについて考える（4/19 参加者36名） 第2回 未来年表から医療介護福祉の未来を考える（5/17 参加者40名） 第3回 市原市の介護予防活動の効果について（6/21 参加者35名） 第4回 市原市のICTへの取り組みについて（7/24 参加者33名） 第5回 地域で役立つ皮膚・排泄ケアの知識（8/31 参加者35名） 第6回 住宅改修について（9/20 参加者46名） 第7回 デイサービスリレー紹介（10/26 参加者52名） 第8回 感染予防対策2018（11/15 参加者21名） 第9回 やってみよう！地域分析（12/20 参加者26名） 第10回 小児連携の会こあらの会の活動報告（1/25 参加者23名） 第11回 地域包括ケアシステムにおけるSTの取扱説明書（2/20） 第12回 医療介護サービス利用患者症例リレー紹介（3/28）

(2) 地域リハ・パートナー会議

第1回 開催日：5/25 参加者：12名

「いちほら筋金近トレ体操への派遣対応について」

パートナー施設訪問

- ・白金歯科医院 (4/11)
- ・帝京大学ちば総合医療センター (4/19)
- ・五井リハビリデイサービス見学会 (8/10)

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

・市原市民大学への講師派遣

6/29 「健康づくりのおすそ分け」

7/6 「健康づくり 誰に何を伝えたいか？グループワーク」

10/19 「いちほら筋金近トレ体操について」

- ・市原市いいあんばい体操への支援
- ・市原筋金近トレ体操の講師派遣

70回(31団体 776名)

4/17, 4/20, 5/7, 5/11, 5/17, 5/18, 5/25, 5/31, 6/1, 6/4, 6/5, 6/11, 6/12,

6/14(2件), 6/15, 6/19, 6/20, 6/25, 6/26, 7/5, 7/9, 7/10, 7/13, 7/17, 7/27, 7/30

8/29, 9/6 (2件), 9/7, 9/10, 9/14, 9/18, 9/19, 9/20, 9/21, 9/28, 10/3, 10/4, 10/11,

10/12, 10/16, 10/18, 10/23, 10/25, 10/26, 10/29, 10/30, 11/2, 11/12, 11/27, 11/30,

12/11, 12/13, 12/14, 1/10, 1/17, 1/22, 2/1, 2/5, 2/6, 2/19, 2/22, 2/25, 2/28, 3/1, 3/5,

3/8, 3/12

ちはら台地区社協

10/7 ちはら台 福祉のつどい ブース出展 (パートナー協力：体組織、歩行年齢測定)

- ・市原市役所・市原保健所との打合せ
- ・市原市在宅医療介護連携推進会議への協力

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・メールフォームを活用した地域包括支援センター等へのリハビリテーション相談事業
- ・地域包括支援センターへの支援

→主催研修会への講師派遣・地域ケア会議への参加

地域包括支援センターごい

地域ケア会議参加 (緊急時の高齢者の避難について)

11/27, 1/17, 1/31, 2/28

地域包括支援センターたつみ

地域ケア会議参加(防災時の対応について)

9/19 辰巳, 10/4 若宮, 10/23 ちはら台, 11/7 菊間, 11/14 市津(防災についての講話)

地域包括支援センターふるさと

4/20 介護予防教室 「お元気体操 春」

10/22 介護予防教室 「お元気体操 秋」

1/25 地域ケア会議 八幡支所

④ 研修等の実施を通じた協働促進

- ・各種イベントへの出展による市内関連機関との協働
 - ・市原認知症対策連絡協議会への協力
認知症あんしんフェア（4/15）、定例会（7/26, 10/18, 1/17）, 総会（4/15）
 - ・RUN 伴千葉 2018（9/8 いちはらエリア）
 - ・いはら健幸フェスタ（旧市原健康まつり 10/21）ブース出展
 - ・市原健康まちづくりプランワークショップ（12/5 保健センター）講師派遣
 - ・医療介護従事者のための糖尿病セミナー（1/12 保健所共催）

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤～⑧い
ずれかを
記入 ↓
- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
 - ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
 - ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
 - ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（ ⑤ ） 内容：(再掲)ちーき会の実施による地域課題の抽出と課題解決に向けた事業提案

- ・市原市の介護予防活動の効果について（6/21 参加者 35 名）
市原市内の介護予防事業の進捗の周知と協力要請、行政担当者との意見交換
- ・市原市の ICT への取り組みについて（7/24 参加者 33 名）
市原市内に導入予定の ICT システムの周知と行政担当者との意見交換
- ・小児連携の会こあらの会の活動報告（1/25 参加者 23 名）
市内の不足資源に対する現状認識と意見交換

（ ⑥ ） 内容：(再掲)いはら筋金近体操、いはらいいあんばい体操の普及啓発

- ・パートナー会議にて共同体制の構築について協議
- ・五井地区の五井病院スタッフ派遣体制構築
- ・その他介護予防に対する情報共有の質的・量的向上
- ・健康講話（1/21 ちはら台脳トレクラブ）

（ ⑦ ） 内容：フレイルサポーター養成講座（兼トレーナー養成講座）

- ・来季立ち上げの市町村事業（フレイルサポーター事業）への協力

2/7 養成講座初日

2/15 養成講座 2 日目

2/20 練習会

2/26 練習会

3/7 フレイルチェック講座

(⑦) 内容 : 障害、小児、災害分野へのアプローチ

5/13 市原市身体障害者福祉会 講師派遣 (口腔・体操指導)

6/2 市原土砂災害避難訓練 市原土砂災害避難訓練 C-RAT 参加

10/1 高次脳機能障害研修会 作業療法士会共催

11/5, 11/15 パーキンソン病地域公開講座 市原保健所主催 講師派遣

「自宅でできるパーキンソン病の正しいリハビリ方法」

11/27 障害者GH世話人向け講習会 中核地域生活支援センター主催 講師派遣

「入居者の日常生活動作の維持と正しい身体介護の方法について」

12/8 介護福祉施設のための感染対策セミナー 防災対策編 参加

1/25 ちーき会「小児連携の会こあらの会紹介」(再掲)

(⑧) 内容 :

- ・広報活動 (ホームページの更新、市内イベント等での事業説明など)
- ・地域リハビリテーションフォーラム (ポスター発表、住民報告協力) 2/16
- ・情報収集 (研修会参加)

5/1 地域リハ担当者連絡会

7/26 地域医療連携研修「創傷ケア：急性期から在宅まで」

8/3 介護予防事業従事者研修・地域リハ担当者連絡会

8/26 市民公開講座 フレイル予防講習会

8/30「最後まで自分らしく生きるためにどうするか」

11/8 地域リハ担当者連絡会

11/12 「満足して最期を迎えるために」

11/30 市原保健所主催小児勉強会「子供のリハビリについて」

12/13 地域リハビリテーション調整者養成研修

12/21 地域ケア会議に係る市町村研修会

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。